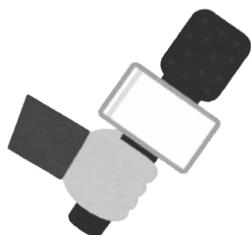


教えて区長さん！ ふくしのまちづくりについて

みなさんは自分の住んでいる地域でどのような支え合いがされ、ふくしのまちづくりが行われているかご存知ですか？今回は区長さんにインタビューして、ふくしのまちづくりについてお聞きしました。

●問い合わせ ふくし課 内線126 / 町社会福祉協議会 ☎84-3741



区長さんに質問！

- ①「ふくしのまちづくり」で目玉になっている活動は？
- ②「ふくしのまちづくり」でうれしかったことは？
- ③10年後、各地区でふくしに関してどのようなまちづくりが行われているといいと思う？

緒川 新田



緒川新田地区を
一言で表すと？

支え合う卵ノ里

- ①ゆうゆうクラブの活動が盛んで、高齢者同士で車に乗り合わせて活動場所まで移動しているという話を聞く。まちづくり実行委員会福祉部会も地域住民を集めて勉強会を行うなど取り組んでいる。
- ②コミュニティ環境部の活動で挨拶運動をしており、その影響か、小中学生が挨拶をしてくれるようになった。災害時の対応も日頃から顔の見える関係づくりが重要であり、関係がはじまるのは挨拶からだと思う。
- ③今の小中学生が地域に愛着を持って住み続けてもらえるような町にしていきたい。子ども達が「地域に育ててもらった」と思えるような多世代の関係性づくりを進めていけると良い。

石浜地区を
一言で表すと？

助け合える石浜

- ①高齢者の困りごとを助ける身近な仕組みが動き出している。メンバーが土曜日の午前中コミュニティセンターに常駐して依頼を受け付けて、活動に繋げている。
- ②石浜は大きく3地区に独立しているイメージだったが、助け合いの活動などを通じて一つに団結しようとしていること。
- ③困ったことがあれば身近にいる近所の人気がづき、お互いに助け合える地域になっていると嬉しい。また、そのような仲間も今後どんどん増えていってほしい。

石浜



森岡地区を一言で表すと？

げんき森岡！

- ①子ども会の活気があり、子どもを巻き込む行事を積極的に行うことで大人もコミュニティに参加してもらっている。
- ②地区の行事を通して、「高齢者」と「子ども」のお互いの理解が深まっているように感じ、嬉しく思っている。
- ③ひきこもりや孤独にならないためにも若い世代の人には、学ぶ機会を設け、自助を基本に近所でも気軽に声を掛けられる体制が整っていると良い。



森岡

藤江

藤江地区を一言で表すと？

新しい風藤江 (のってる、のってる、イエー)

- ①コミュニティ事業として「オレンジ運動(認知症サポーター養成講座と行方不明高齢者等搜索模擬訓練)」を実施している。
- ②ひとり暮らしの方同士が互いに誘い合ってコミュニティ事業に参加してくれ、声をかけてくれること。
- ③ひとりひとりがつながって、「お互いさま」の気持ちで、みんなが大きな家族になって支え合おうといいと思う。



生路地区を一言で表すと？

つながる生路

- ①・両親を亡くした知的障がいをお持ちの方とそのお兄さんを地域で支える活動。
 - ・まちづくり実行委員会による「みまもり下校活動」や「ごみステーション清掃、整備活動」、「消火器、消火栓格納箱整備」など安心できる地域になるための活動。
 - ・生路地区を明るくひっぱり元気の東生会の活動。
- ②いろいろな人が自主的に活動する姿を見られること。
- ③気軽に声をかけあう人間関係ができていくこと。



生路

緒川

緒川地区を一言で表すと？

おがぴょんでゴー

- ①おがぴょんフラッグを地域の軒先に掲げてもらい、地域全体で高齢者や子どもを見守っていく活動。
- ②活動に取り組んでいる時に、「ご苦労さま」と声を掛けていただけること。
- ③困っている人に出会った時に、誰もが進んで手助けができるようなまちにしたい。

